

授業科目名	人的資源管理論	担当教員 坂本 ひとみ		
必修の区分	選択			
単位数	1 単位			
授業の方法	講義			
開講年次	3 年 第 4 クオーター			
講義内容	企業経営や組織の運営においては、様々な設備導入や IT 技術による経営革新があるとはいえ、人的資源の活用が重要な経営課題となっている。本講義では、人的資源管理のフレームワーク等の基本概念と共に、人的資源の効果的な管理手法の考え方を学ぶ。具体的には個々の企業・組織の人材の効果的な採用、配置、評価制度、報酬制度、等級制度、人材育成、キャリア開発、キャリア管理、離職等について人的資源管理の特性を理論だけではなく、より実践的な観点でも学ぶ。			
到達目標	人的資源管理のベースとなる人的資源管理システムを構成する各サブシステムの理解を深める。そして人的資源管理に関する知識を現実の組織経営の場面に応用できるようにする。また、・戦略的・国際的な視点から人的資源管理を理解する。			
授業計画	1 オリエンテーション 人的資源管理とは、人的資源管理がなぜ重要か 2 採用について、人材育成について 3 キャリア開発について、キャリア管理について 4 等級制度(職務等級・職能資格)、評価制度、報酬制度について（事例紹介） 5 離職率の変化（理論とケース） 6 総括 授業における主要論点と学習成果のレビュー			
事前・事後 学習	毎回の授業内容を復習し、授業に臨むこと			
テキスト	特に指定しない			
参考文献	随時紹介する			
成績評価 の 基 準	レポート 50% 、発言・ディスカッションの質・量等授業態度 50% により評価する			
履修上の注意 履修要件				
実践的教育	該当しない。			
備考欄	履修者が定員を超過した場合、累積 GPA により選考を行う。			